

《短報》

ゲンバイ属の一種(ケナガゲンバイ?)を採集

田中伸一

〒746-0065 山口県周南市上迫町2-40

ケナガゲンバイ *Tingis (Tropidocheila) shaowuana* Drake & Maa, 1953 とと思われる個体を採集したので報告する。ケナガゲンバイは、石川ほか(2012)によれば、背面は褐色で稀な種で生態は未知とされている。採集した個体は、背面の色に違いがあるだけで、それ以外はケナガゲンバイそのものであった(図1)。

本稿では、背面の色に違いがあるため種の確定はしないで、*Tingis (Tropidocheila)* sp. として報告する。採集者は筆者である。

採集記録

山口県周南市小畑奥小畑, 1 ex., 26-VIII-2023.

採集状況

休耕田の草地で、雑草は長くなく荒れた状態ではない。草刈はよくおこなわれているため地表には多種の草本が生えていた。採集は地面にネットを這わすようにスワイプした。本種以外のゲンバイ科はキクゲンバイ *Galeatus affinis* (Herrich-Schäffer, 1835) を確認した。



図1. 山口県で採集されたゲンバイ属の一種。※スケール: 1mm

引用文献

石川 忠・高井幹夫・安永智秀(2012)「日本原色カメムシ図鑑第3巻」573pp., 全国農協教育協会.